

# 弘済会報

2023  
No.119

## 「子どもたちが輝いた瞬間」



波佐見町立東小学校 校舎写真



4年社会科「浄水場見学」



3年図工科「焼き物作り」

5年総合「キッズゲル三力」



6年運動会「よっちょれ」

公益財団法人 日本教育公務員弘済会長崎支部

日教弘ホームページアドレス

<https://www.nikkyoko.or.jp>

日教弘長崎支部ホームページアドレス

<https://www.nikkyoko.or.jp/company/nagasaki/index.html>



編集・発行

公益財団法人日本教育公務員弘済会 長崎支部 〒850-0052 長崎市筑後町2-1 長崎県教育文化会館207 ☎095-822-2305

株式会社長崎教弘 〒850-0052 長崎市筑後町2-1 長崎県教育文化会館206 ☎095-822-2313

★公益財団法人日本教育公務員弘済会(略称(公財)日教弘)の教育振興事業(奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業)及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。

# 「行く年・来る年」

2022年を表す漢字一文字は「戦」と発表されました。ロシアのウクライナ侵略が暗い影を落とし、物価高が生活を直撃しました。また、パンデミックが世界中を席巻し、今もなお新型コロナ感染拡大に私たちには経済や日常を翻弄されています。

2022年の暮れもクリスマス寒気の影響で九州北部も通勤や終業式などに影響が出ました。

学校関係者の皆さまそして会員の皆さまに於かれては、2022年の終わりも危機管理なしでは終わませんでした。

そんな1年を振り返ってみると、弘済会にとっては画期的なことが二つありました。

一つは大学給付奨学生の採用内定(4名)が出来たことです。来年度から大学合格後、月3万円の奨学金の給付が実施されます。これで弘済会は高校生給付奨学金(年1回5万円)と貸与奨学金(無利息、返還義務有り、上限100万円)の3つの奨学金事業を行うことになります。

弘済会の設立の「志」は定款に次のように記してあります。「この法人は青少年の健全な育成に資するため、有為の学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付、教育一般の特に有益な研究に対する助成等を行い、教育、文化の向上、発展に寄与するとともに、教育関係者の福祉向上を図ることを目的とする。」その奨学事業が一歩進んだ年がありました。

もう一つお伝えしたいことは日教弘本部が70周年を迎え、70周年特別支援学校教育支援事業が出来たことです。長崎県でも本校、分校、分教室を1校とカウントして28教育施設ごとに20万円を上限とする子どものための教育図書、教具・教材の整備を進める事業を年度内に完了できました。弘済会としては特別支援学校の教育環境整備の一助になれたことは大きな喜びであり誇りとしているところです。

今、私たち弘済会は2023年度の事業計画を練っています。2023年度も今までの事業をさらに整備し、できるだけ長く学校や教職員そして子どもたちを支援できることを念頭に準備をしているところです。来る2023(令和5)年が戦争のない、パンデミックのない世界であり、人々の心が断絶から融和へ、憎しみから助け合いへ大きく動き出すことを願っています。弘済会は「最終受益者は子どもたち」の実現に向けて、一途に歩んでいきます。次年度も皆さんと共に歩み始めたいと思います。



公益財団法人  
日本教育公務員弘済会長崎支部  
支 部 長 江原 進

## 波佐見町立東小学校

本校は、400年の歴史と伝統を誇る全国屈指の「やきもの町」波佐見町の東部に位置する、児童数139名の学校です。令和2年度からコミュニティ・スクールとなり、「東っ子支え隊」の募集や「地域・保護者ルーム」の整備をとおして、地域の「人・物・事」とのつながりを深めた教育活動を推進してい

ます。また、キャリア教育を研究し、研究の日常化と結果の見える化を重視しながら、児童の基礎的・汎用的能力の育成に努めています。

「どっぷりとふるさとに浸かりながら、鋭い瞳で自らの未来をしっかりと見つめる。」そんな子どもの姿を目指しています。

# 教育研究助成事業

## 2023年度 教育研究・活動助成奨励金(募集要項)

各学校において実施される有益な教育研究・活動や児童生徒の学習活動に対して、自由に創造的にご活用いただける助成奨励金を給付します。事業の概要は以下の通りです。

各学校からの申請をお待ちします。

### ○教育研究・活動助成奨励金事業の概要

#### 1 助成対象学校

2023年度は、長崎県内の国公私立中学校、高等学校および特別支援学校（中学部・高等部）に対して助成をします（分校、分教室はそれぞれ1校とみなします。）

#### 2 助成奨励金について

奨励金は、各学校一律5万円とします。

#### 3 対象となる経費

(1)教育研究（活動）…教職員の教育研究（活動）に関わる費用全般

（例）研究記録・資料等の作成費、教育図書・資料代、研修会の会場費、講師の旅費・謝金等々

(2)学習活動 …児童生徒の学習活動（部活動を含む）に関わる費用全般

（例）総合学習等に関わる費用（講師旅費・謝金、諸経費）、上演・文化的活動等に関わる諸経費、教材・教具費、部活動振興に関わる諸経費等々

#### 4 対象とならない経費

教育研究（活動）や学習活動とは関係のない人件費、消耗品、通信費、備品、旅費、飲食費、会場費等の諸経費

#### 5 選考について

本会の選考委員会において、申請内容が助成の趣旨と合致している内容となっているかを総合的に審査した上で内定し、幹事会において助成を決定します。

#### 6 申し込み手続きについて

##### (1)申請方法

各学校から「助成奨励金申請書」を本会へ送付いただくようお願いします。

##### (2)募集期間

2023年4月3日(月)～4月28日(金)必着

##### (3)申請書の請求および送付先（※申請書は4月上旬に各学校宛に送付します。）

〒850-0052 長崎市筑後町2-1 長崎県教育文化会館207

（公財）日本教育公務員弘済会長崎支部（TEL 095-822-2305）

◎募集期間中、申請書の様式は本会のホームページにも掲載します。「弘済会長崎支部」で検索ください。

#### 7 研究・活動報告について

研究・活動が終了した時点で、所定の「教育研究・活動助成奨励金成果報告書」をご提出ください。

※会計報告には領収書（コピー可）の添付が必要です。提出期限：2024年2月29日(木)

# 教育研究助成事業(教育実践研究論文の助成)

研究主題「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」として、2022年度もたくさんの応募をいただきました。選考委員会での審査の結果、次の方が入賞されました。

入賞の皆様には研究助成金を贈呈し、諫早市立北諫早小学校 吉武 徹也先生(個人の部)と諫早特別支援学校 松下 周平先生(個人の部)と佐世保市立大野小学校(学校の部)の論文3点を『日教弘教育賞』(全国表彰)に推薦いたしました。おめでとうございます。(P.5より推薦論文を紹介いたします。)

	氏名	学校名	研究テーマ
個人の部	竹田 詳平	新上五島町立若松中学校	Society5.0時代の到来に向けた道徳教育の推進 ～「個別最適な学び」と「協働的な学び」の視点から～
	永谷 伸二	川棚町立川棚中学校	保護者引き渡しに達しない災害レベルを想定した小中連携下校訓練の実施 ～学校の立地条件に即した自然災害への対応～
	森 陽	鳴滝高等学校 定时制夜間部	メンター研修で、ともに学び合う ～学び続ける環境づくり～
	高山 寿	佐世保市立広田中学校	確かな学力を身に付けるための取組 ～言葉の力・伝える力を育む教育活動の実践～
	尾田 優子	長崎商業高等学校	商業高校における国語科教育－言葉を育て心を育てる ～今、この一瞬に全力投球!そしてThe sky is the limit: Colors-十人十色へ～
	原田 潤一郎	長崎市立長崎中学校	「学びの深化による誇り高き文化の創造」 ～地域リソースを活用した地域学習をとおして～
	吉武 徹也	諫早市立北諫早小学校	地域の偉人「千々石ミゲル」を核とした、「総合的な学習」へのアプローチ ～具体的かつ発展的な教材を通して、地域を身近に感じる(親しみ)児童の育成を図る～
	橋本 長善	長崎市立橋中学校	思考力向上の心理学的一考察 ～思考力向上の過程での生徒たちの変容について心理学的考察の取り組み～
	稻垣 友里	桜が丘特別支援学校	病弱特別支援学校高等部における自立活動のあり方を探る ～精神疾患・心身症のある生徒への授業実践～
	戸村 文夫	佐世保特別支援学校 高等部上五島分教室	集団での学びに適した教育環境 ～異年齢学級集団で多様性を学ぶ必要性～
学校の部	松下 周平	諫早特別支援学校	障害の重い生徒の教科学習における授業計画・実践・評価・改善について ～国語科の育成すべき資質能力を「スケール」の視点で捉えた「評価できる」指導の検討～
	一ノ瀬 めぐみ	長崎精道小学校	自分の考えをもつ場の設定と、認め合い磨き合う交流活動の工夫 ～全国リズムダンスふれあいコンクールへの挑戦を通して～
	猪 晃一郎	西海市立西海中学校	定時退庁するための教師の仕事術 ～教職25年間の実践より～
	松村 昌臣	波佐見町立南小学校	既習事項や数学的な見方考え方を駆使して、問題を解決できる児童の育成 ～問題解決型における「考える」段階の迎え方～
	今泉 宏	長崎工業高等学校	「学校の被爆実態の継承」 ～「被爆者(卒業生)の手記を通じて、本校の原爆被害を継承する」～
施設の部	平井 秀治	鶴鳴学園長崎女子高等学校	高専生にエールを送る(2)「心に響いたことば」をまとめ
	志木内 保伸	波佐見町立中央小学校	自己肯定感を育む特別支援学校の在り方の研究 ～5年間の実践を通して、見えてきた知見(キーワード)～

グ ル ー プ の 部	代表者名	学校名	研究テーマ
	吉田 貢一郎	長崎市立横尾中学校	不登校生徒・別室登校生徒を出さないための一つの取組 ～不安感や恐怖感についてのアンケート～
	石丸 あづさ	雲仙市立千々石第一小学校	自ら考え、よりよい生活習慣に向けて取り組む子どもの育成 ～保健学習、保健だより、掲示の工夫を通して～
	藤原 あさ	雲仙市立千々石第一小学校	意欲的に学び合う算数科学習 ～ペア交流学習、ワークシートの活用を通して～
	林田 元善	雲仙市立千々石第一小学校	遊びや日常生活を生かした確かな学力の育成 ～3年「太陽とかげをしらべよう」の授業を通して～
	戸村 文夫	佐世保特別支援学校高等部 上五島分教室	自己表現をしない・できない子供への関わり方 ～やりたいことを100個書かせて、子供の心を知る～

学 校 の 部	学校名	研究テーマ
	佐世保市立宇久小学校	自らの思いや考えをもち主体的に学ぶ児童の育成 ～複式学級を生かした授業づくりを通して～
	長崎市立横尾中学校	自分と地域の未来のために、自ら行動できる生徒の育成 ～「公園リニューアル大作戦in横尾」事業を通じて～
	佐世保市立広田中学校	学びを繋ぎ、自ら考え、行動する児童生徒の育成 ～小・中一貫型学校における児童会・生徒会の活動を通して～
	佐世保市立大野小学校	人と人とがつながる力・関わる力を高める教育活動の創造 ～1人1台端末の活用と体験活動の融合～
	雲仙市立千々石第一小学校	「できた」「わかった」の笑顔あふれる授業を求めて ～主体的な学びの実現を目指した算数科の学習を通して～
	諫早市立西諫早小学校	数学的な見方・考え方を働かせ、主体的に思考・判断・表現する児童の育成 ～考えをもつための教師の意図的な働き掛けによる話し合い活動の充実を通して～
	南島原市立口之津中学校	学校の教育活動全体で行うキャリア教育の推進について ～生徒が持つ資質・能力を最大限に伸ばす教育活動の提案～
	西海市立大瀬戸小学校	地域とともに歩む学校づくり ～学校運営協議会を核とした間接的なかかわりを通して～
	北松浦郡小値賀町立小値賀小学校	小値賀地区小中高一貫教育の更なる深化をめざして ～小中高一貫教育における小学校の立ち位置・取組・方向性～
	大村市立西大村小学校	学級を支援するための方策 ～学び直しのための環境整備と学級経営支援をとおして～
	九州文化学園小中学校	GIGAスクール時代におけるAIドリルを活用した学習支援について
	西彼杵郡時津町立時津北小学校	主体性と研修効果を高める経年研修の在り方 ～計画的・組織的な若手研修の実践を通して～

### 2022年度 教育研究助成事業・教育実践研究論文選考委員

浦川末子	長崎県更生保護女性連名・会長	大塚 潤	桜馬場中学校・校長
池本敦司	県教育センター・主任指導主事	松尾 修	佐世保中央高等学校・校長
森下隆司	県教育センター・主任指導主事	峰 薫	平戸高等学校・校長
飯島由紀	北陽小学校・校長	山坂 幸三	県教組・副委員長(長崎市立小江原小学校)
野中正樹	桜町小学校・校長	勝村 功	高教組・執行委員(県立波佐見高等学校)
本田勝一郎	淵中学校・校長		

# 地域の偉人「千々石ミゲル」を核とした、「総合的な学習」へのアプローチ ～「具体的かつ発展的な教材」を通して、地域を身近に感じる（親しみ）児童の育成を図る～

長崎県諫早市立北諫早小学校 教諭 吉武 徹也

## 1 はじめに

前任校である伊木力小学校に、7年間勤務した。この伊木力地区は、ミカン栽培が特に盛んであり、全国へ特産品として出荷されている。さらに、昭和天皇への献上品として選ばれたこともある程、美味である。

さて、伊木力地区には、ミカンとはまた別に「千々石ミゲルの墓と思われる石碑（下線:吉武）」（英語・中国語併記）と書かれた看板が道路沿いにある。天正遣欧使節団として、西欧へ渡った少年（他に、伊東マンショ、原マルチノ、中浦ジュリアン）の内の1人だ。ここで、「墓と思われる石碑」という一文が目にとまる。ミゲルの墓と確定されたわけでは無い、ということだ。この墓については、長年にわたり調査・研究をされている大石一久氏（ミゲル研究の第一人者）が、ミゲルの墓である可能性が高いことを、著書やテレビ等で以前から発言されている事は知っていた。そこで、このミゲルが眠っているであろう墓（当時）やその歴史について、是非とも学校のカリキュラム（6年総合的な学習）に位置付けて、児童に探求させたいと考えた。（千々石ミゲルは、以下ミゲルと名称する。）

## 2 児童の実態と、主題設定の理由

当時担任していた6年生に、ミゲルの事を尋ねてみた。「千々石ミゲルって、誰？ お墓ならお化けごっこ（肝試し）



で行ったことがある。」これが、子どもたちが知るミゲルについての見解であった。西欧へ日本人として初めて渡航し、絶余曲折はある、この時代を精一杯生きたミゲルへの気概など、知るよしも無かったのである。

歴史的に有名なミゲルが眠る墓の可能性がある地域がすぐ近くに存在するのであるから、それを活用しない手はない。そこで、ミゲルの生い立ちや当時の歴史等についての探求的な学習を通して、次の事を身に付けさせたいと考えた。ミゲルの墓守や発掘に関わる人々の思いや願いを知ること。課題解決に向けて必要な情報を収集・選択

し、調査して得た情報を基に考える力や、まとめ、表現する力を身に付けさせること。

## 3 「総合的な学習」をするまでの課題と展望

総合的な学習における単元の組み立て方としては、次のような組み立てが一般的であろう。①課題設定→②情報収集→③整理・分析→④まとめ・表現

総合的な学習の時間は、教師が子どもたちを支援し、サポートに徹する事がよいと教わってきた。無論賛成ではあるが、児童が課題を設定する際、やる気が出なかったり、課題そのものを立てられなかったりする問題が見られた。その原因として、以下の点が考えられる。

- ①教材そのものに魅力を感じていない
- ②課題に対して、十分な情報を得ていない

まず「①教材そのものに魅力を感じていない」点では、以下の資料が参考になる。「平成30年度義務教育課作成資料（総合的な学習の時間）」。『（以下引用）子どもたちが探求的に学ぶためには、具体的かつ発展的な教材が必要です。日常生活や身近な社会にある一つの対象から、次々と学習が展開し、現代社会の課題など広い世界が見えてくる教材を準備することが、教師の重要な役割です。』（下線:吉武）まず、探求させる上での教材の重要性を説いている。すると、ミゲル本人や関連する事柄（社会科の歴史や墓の存在、テレビや新聞等、メディアで取り上げられる理由も含めて）は、児童一人一人が課題を設定し探求的な活動をする上で、十分耐えうる教材であると考えた。

次に「②課題に対して、十分な情報を得ていない」点は、「授業」という形で単元の導入段階（1時間目）にミゲル等の情報を平易に提供する。その上で、児童の実態を踏まえつつ、教師と児童の対話を重視しながら、課題設定を行いやすいように支援を行うことで、その後の展開に道筋を立てられると考えた。

## 4 研究仮設

上記の点を踏まえて、研究仮説を立てた。

『千々石ミゲルの生い立ちや歴史等、具体的かつ発展的な教材を使い、且つその授業を単元の導入段階で行うことで、児童は、探求的な活動に意欲的に取り組み、地域を身近に感じる(親しみ)をもつのではないか。』

## 5 年間カリキュラムの作成

（単元別指導計画） 15時間

（1）単元名  
ふるさとの偉人（千々石ミゲル）を知ろう

（2）目標

千々石ミゲルの生い立ちやその当時の歴史等についての探究的な学習を通して、ミゲルの墓守に興味のある人々の思いや願いを知ることと、誤解軽減に向けて必要な情報を収集・選択し、調査して得た情報を基に考えたりする力やまとめ・表現したりする力を身に付ける。

（3）展開

展開	月	児童の活動と予想される反応	教師の支援
事前準備	4月	○4月の夜更けで下記の準備をしておく。 ○千々石ミゲルと関わる墓への参詣ルート確認等（就効手帳指導用説明書） ○墓守の井手さんへの取材願い（050-5222-0891 個人情報保護法） ○千々石ミゲル墓所懇親会実行委員会連絡先（osinhi13@gmail.com）	
開拓期	4月	○ふるさとの偉人として知られている「千々石ミゲル」について知っていることや興味に吸っていることを分かち合う。 ・ミゲルの墓と関わるものが山川内にあるよ。 ・ミゲルって外國の人の名前みたい。 ・なぜ、「ミゲルの墓」と言わず、「ミゲルの墓と関わる石碑」と指す板に書かれてあるのか等。  ○千々石ミゲルのお墓や画像の写真を見せて、気付きを発表しよう。 ・墓の大きさがかなり大きい感じがする。 ・日本人が憩る風景と違う。 ・年齢が若そう、この人のお墓なのかな等。  ○千々石ミゲルについて、自分なりの課題を見つけよう。 ・どうして片仮名の名前なのか調べたい。 ・お墓なぜ「千々石ミゲルと関わる墓」ののが弱いたい。 ・なぜ千々石ミゲルが古國の偉人なのか調べたい等。	○事前に千々石ミゲルについての情報をできるだけたくさん集めることで、児童が興味を把握しやすいように努める。  ○ミゲルについての情報については「千々石ミゲル墓所懇親会実行委員会」へ連絡してパンフレットを入手してその写真等を後押しした。また、興味を引きさせるために、児童に直接扱う情報を取扱い少なくし、今後の調査への貢献などないように認識した。  ○課題等にグループを作らせることで、課題把握や課題解決等が苦手な児童へのフォローを、児童同士でもできるようにしておく。
開拓期	4月	○墓所に分かれて、千々石ミゲルについて調べよう。 ・ミゲルの生い立ちを調べるグループ。 ・ミゲルやその当時の歴史について調べるグループ。 ・ミゲルと異文化の深いキリスト教等について調べるグループ等。	○Pに墓で調べて学習をさせたり、ミゲルについてのパンフレット等を準備せたりして頼べさせる。 ○ロイントンネットの情報では美しい墨字が使われている場合が多いので、適宜支援を行う。
開拓期	4月	○課題追究「お墓に行き、墓守の方の思いやミゲルの話を直接聞いてみよう」	○ミゲルについて調べていくと、当時の歴史的背景と深く結びつくことから、キリスト教徒の信託についての新たな課題が出てくるものと想われる。その際は、ミゲルのことだけでなく、キリスト教や当時の世界情勢も関係していることを勘
開拓期	4月	○課題追究「調べたことを新聞にまとめたり、発表会をしたりしよう」	
事後	事後	「墓守の方にお礼の手紙を書こう」	
まとめ・表現	4時間	まとめ・表現「学習発表会で、千々石ミゲルの事を、地域の方々や友達に紹介する準備をしよう」	
表現	2時間	表現「学習発表会を成功させよう」	

ここでは、1時間目の授業と4時間目の墓守の方との交流、6時間目の新聞作り等について概略を述べる。

## 6 実践内容の概要について

ここでは、導入の授業で、一番盛り上がった箇所について述べる。下記の地図を提示して問う。「今から約400年前の世界地図です。日本では、安土・桃山時代です。日本は、どこにありますか。」すると、児童は、右端にある（地図では、赤枠で囲まれた部分）日本があると予測する箇所を指さす。



約400年前の世界地図

現代の日本地図

400年前の世界地図

天正遣欧使節



そこで、その部分を拡大する。現代の日本地図とはおよそ似つかわしくない程の日本地図が描かれていることが分かる。このことから、西欧諸国の人々にとって、日本という国の認識は、ほぼ無かったことが覗える。（右は、現代の日本地図。）ところがミゲルたち少年使節団が西欧歴訪後、世界地図に変化が起きる。下記右の地図を見れば、現代の日本地図に非常に似通ったものとなっているのが分かる。西欧が日本という国を認識するようになった証拠だ。子どもたちから『おおー！』と歓声が上がる。「西欧を最初に訪れた日本人（赤丸の人物）です。この絵を見て、気付いたことを言いましょう。」すると、「武士のようだ、白馬に乗っている、周りに守る人達がいる、奥に宮殿みたいな建物がある等」の意見が出る。その後、絵の左の説明を提示し、少年使節団がどのように西欧で迎えられたのかを提示する。（「その時歴史が動いた②」KTC出版社より引用）「少年使節は、ローマ兵、楽隊、華やかに飾られた馬車が連なる3kmに及ぶ行列に先導され、バチカンに向かつた。沿道には数千人の見物客があふれ、方々から祝砲が打ち鳴された。」ここで初めて、少年使節団が「千々石ミゲル達」であることを告げる。そして児童の気付きの中で、宮殿のような建物（左写真）の実際の写真を見て、この建物が「世界遺産」であることや、内部の壁画に、ミゲル達が白馬にまたがって進んでいる絵を



世界遺産

イタリア（ローマ）のバチカン宮殿

提示する。壁画内部に刻まれた絵は、4人の日本の少年達だけであることを伝え、この4人が、何歳の頃に西欧へ向かつたか、予想させる。20歳前後という意見が多く出たので、



「12~14才前後(諸説有り)」であることを伝えると、児童の目がカッと見開く。ほぼ同じ年と聞いて、何かを感じたのだろう。

授業の終盤では、ミゲル達

が西欧へ出発する直前、母親がミゲルを引き留めた場面について考えさせる。何しろ、この当時の船は、目的地へ行くのに船団を組んだ。理由は、嵐等に遭って5割が沈没や難破するからだ。4人の少年達が数年かけて往復する間に、命を落とさない保障は無い。親なら行かせたくないと思うのが当然だろう。引き留める母親に向かって、ミゲルが何



と言ったか考えさせ、正解を告げた。「どんな困難があろうと、たとえ命を失っても、私は、この目でヨーロッパという世界を見届ける。」

この後、南島原市では、

少年使節団の偉業を称える催しを行った事や大村市の取り組みなどを紹介して授業を終えた。

右上写真(2012年南島原市で行われたセミナリオの授業再現)。右下写真(西欧へ向かった「平成の少年遣欧使節団」)('戦国の少年外交団秘話'長崎文献社より引用)。

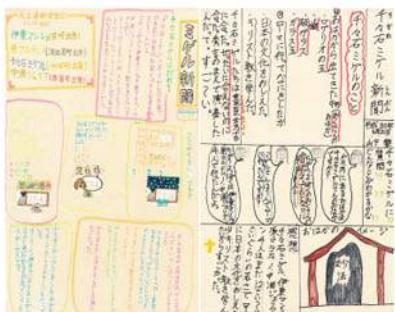


左写真(大村空港へ渡る橋近くにある「天正遣欧少年使節顕彰の碑」)。

## 7 成果と課題

### (1) 成果について(新聞作りや墓守の方との交流)

授業後、インターネットや資料等を基にして、調べた事を



新聞にまとめさせた。クイズ形式にして、千々石ミゲルの生い立ち等をまとめたり、墓守の人々にインタビューした内容を表したりしていた。



左写真(当時、「千々石ミゲルの墓と思われる石碑」に取材をした時の様子と墓守の方(井手さん)の説明を聞く児童)児童の感想の一部を紹介する。

(中略)千々石ミゲルは、たくましく礼儀がよくて、歴史にも残っている。ここ伊木力に、千々石ミゲルの墓と思われるのがあって、とてもうれしかったです。(6年女子)

この感想を書いた子は、地域にある「お墓」の存在が「うれしかったです。」と書いている。このような感想を書いた子がいたことに内心ホッとした、ミゲルの单元作成や授業をしてよかったと思った。また、6年社会科教科書(教育出版)P137には、「海をわたった少年使節」ということで1ページに亘り、少年たちの活躍が簡単に紹介されており、伊東マンショの絵が掲載されている。マンショは宮崎県出身であり、使節団のリーダーだったので教科書に名前が掲載されていると考えられるが、伊木力地区の子どもたちのために、是非、ミゲル達の名前も掲載されて欲しいものだ。

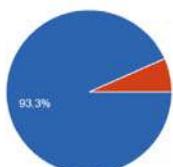
### (2) 成果について(研究仮説の検証)

研究仮説の検証のために、アンケートを実施(無記名)。ミゲルについて「身近に感じることができたか(親近感をもつこと)。」という設問に、「はい」14名(93%)、「いいえ」1名(7%)。この事から、概ね授業のねらいを達成できたと考える。

(1) 総合的な学習の時間で学んだ後、千々石ミゲルについて、身近に感じることができましたか(親近感をもつこと)。

15件の回答

- 身近に感じることが、できた。
- 身近に感じることが、できなかつた。



次に、身近に感じた理由についての設問では、「ミゲルの石碑が身近にある事や年齢が12~14才と近い」と答えた児童が13名(93%)で、関心の高さが覗える。1名(7%)は、使節団の語学力や音楽の才能、長期間の航海を挙げる子もいた。

(2) 「①身近に感じることができた。」を選んだ人に、たずねます。その理由を下から選んでください。

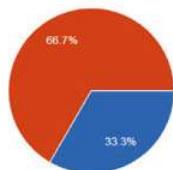
14件の回答

- 千々石ミゲルの石碑(お墓などの遺跡)が、伊木力地区にあるから。
- 千々石ミゲル達4人の悲劇的命れいが、12才から14才だから。
- ①と②の両方の理由で。
- ④⑤以外の理由で。(語学力、冒険精神の軽負、日本と西洋のかけ橋になった、ミゲルの生などなど)

授業後、「自分で課題をもって、ミケルについて調べたいか。」という設問では、「はい」(100%)であり、「調べたくない。」と答えた子は0%であった。(※ただし、アンケートは、2年後の「中学2年時に実施」したもの。)

(3) (吉武先生の授業を受けた後) 千々石ミケルについて、自分で課題をもって、調べたみたいと思いましたか。

15件の回答



### (3) 成果について(中学1年生への授業の場合)

「ミケルの授業」を中学1年生にも授業をして欲しいという要望が琴海中学校(立石明光校長先生)からあり、快諾した。他小学校から来た児童が「ミケルの授業」等の学習をしていないこと(高学年のカリキュラムにない)や、私の授業を、中学生がどう受け止めるか、反応を見たかったからである。そこで、中学生へ授業をする上で、伊木力小で行った授業と違う情報を2つ入れた。

- ① 日本は、未開の国であり蔑視されていた事。
- ② 4人の少年使節は、「アジアとヨーロッパの架け橋」になろうと、命をかけて頑張った事。

下記は、中学1年生の授業後の感想(一部)である。

『「(中略)どんな困難があろうと、たとえ命を失っても、私は、この目でヨーロッパという世界を見届ける」という強い気持ちが、西洋までのかけ橋になったのではないか、と思いました。(後略)』『(中略)過酷な旅に出た天正遣欧使節は本当にすごいと思いました。歴史が好きな私が、この授業を通して、さらに好きになったし、もっと知りたいなと思いました。(後略)』とあり、真剣に考えてくれる中学生の姿が嬉しかった。感想の質や量においても、中学生の素晴らしさを実感できたことが、授業を通して収穫できた。西洋との架け橋になったミケル達の偉業について、少しは生徒達へ伝わったのではないかと考えている。また琴海中学校では、ミケルについて学んだことを、スライドにして発表(学習発表会)している。(下記は、その資料の一部抜粋。)



### (4) 課題とまとめ



### 千々石ミケルの墓と思われる石碑

・2017年9月1日、石碑周辺が発掘された

・ミケルの物と思われる木棺が発掘され、歐州製のロザリオとみられる遺品が見つかったことから、棄教説が覆るのではないかと報道されました

### まとめ

- ・日本は西洋から差別を受けていた。
- ・ミケルたちは、西洋まで行った。
- ・日本の素晴らしさを伝えた。
- ・日本と西洋の架け橋になった。
- ・ミケルは天正遣欧少年使節の一人になった。



授業後に、中学生へアンケートを取ると、小学6年生の時に授業をした児童とほぼ同様の結果となり、ミケルについて調べてみたいという児童は100%であった。しかし、2つの学年を平均してみると、「調べてみたいと、少し思った(約70%)」「調べてみたいと、思った(約30%)」であった。調べるにあたり、「何となく難しいのではないか。」とか「上手にまとめられるか不安。」といった声が聞かれた。調べ学習と言っても、ミケル関連の本は、大人向けに書かれたものばかりであり、インターネットでの調べ学習でも、難解な内容が多く、児童が抵抗感を抱くのも痛いほど分かる。だからこそ、教師による「授業」(児童用に平易にかみ砕いて教える)を通して、ミケルという人物を、地域の身近な存在として捉え、調べていくきっかけを作る提案を今回行つてみた。

さて、左記の資料は、千々石ミケルの墓発掘の最新研究成果(令和4年度千々石ミケル墓所調査プロジェクト発行)である。ミケルの授業や単元を構想してから9年後、ようやく『ミケルの墓と思われる石碑→ミケルの墓である石碑』と確定できた資料だ。2022年は、ミケルとの運命的な出会いを感じずにはいられない年となった。

千々石ミケルが東てたのは  
「信仰」ではなかった――



# 障害の重い生徒の教科学習における授業計画・実践・評価・改善について ～国語科の育成すべき資質・能力を「Sスケール」の視点で捉えた「評価できる」指導の検討～

長崎県立諫早特別支援学校 松下 周平

## 1はじめに

文部科学省(2019)は「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について(通知)」において、「学習指導」と「学習評価」が「カリキュラム・マネジメント」の中核的な役割を担っている、としており、教育課程編成における重要性を示している。

本校高等部の知的障害特別支援学校小学部1~2段階の目標及び内容を学習する課程(以下、高等部Ⅲ課程C類型)に在籍する生徒のうち、知的障害特別支援学校小学部1段階の目標及び内容を学習する発達がごく初期段階の生徒への指導をするにあたり、何をもって学びが成立したといえるのか悩んでいる教員が多い。カリキュラム・マネジメントに向け、重度・重複障害児の学習計画・評価を適切に行なうことが急務といえる。

## 2研究の目的

北川(2019)は、重度・重複障害児の評価について、目視できる表出での客観的な評価の難しさと微細な動きや変化を集約・分析し、評価につなげたり、行動レベル以外の評価指標にしたりするなどの授業実践レベルでの追究の重要性について述べている。本校では、高等部Ⅲ課程C類型の生徒の国語科・数学科の実態把握・目標設定においてSスケール及び学習到達度チェックリスト(徳永・田中、2019)を活用している。Sスケールは「国語算数などの教科の視点を横軸に、生後1ヵ月以降の発達段階を縦軸にした尺度である」としている(徳永、2019)。学習到達度チェックリスト(以下、CL)は、Sスケールを基礎に、縦軸に月齢を表す「スコア」、横軸に国語科(聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなど)といった教科と観点を配置し、各スコアの発達的特徴を「段階意義」、代表的な行動を「行動項目」として表に示したもので、重度・重複障害児の教科学習に有効なツールとなっている。「障害の重い子どもの目標設定ガイド第2版」(徳永豊、2021)では、知的障害と肢体不自由を併せ有する児童への旧学習指導要領の目標及び内容を習得するための指導実践によって、その有効性が示されている。

本研究では、教科別の指導を行う国語科において、CLで導かれた実態と知的障害特別支援学校国語科小学部1段階の目標及び内容を照合しながら、「評価できる」姿を導く手続きと有効性について検証していく。

## 3研究方法

### 1)対象

高等部Ⅲ課程C類型に在籍する1年生男子であった。主障害はコルネリア・デランゲ症候群で、重度の知的障害と手指欠損を伴う肢体不自由を併せ有する。医療的ケア対象児で、胃ろうでの栄養摂取を行っている。

### 2)授業計画の手続き

#### ①生徒に関する情報を収集

I : 国語科における実態

II : 卒業までに目指す姿、身に付けてほしい力と教科の内容との関連の検討

III : 学びの履歴の確認

#### ②年間における国語科の指導方針の設定

#### ③指導方針に則った単元目標の設定とその分析

#### ④本時の目標、評価規準、評価基準の設定

#### ⑤本時の学習計画の設定

#### ⑥授業実践・評価

#### ⑦改善の方向性の検討

#### ⑧同単元内での授業実践・評価

①-Iにおいて、国語科小学部1段階の記載、CLを用いた実態把握を行った。また、段階意義に照らし合わせ、実態の分析を行い、発達的特徴をとらえた。③④については国語科小学部1段階の目標及び内容を分析し、評価のポイントを焦点化した。

## 4結果

### 1)手続きの実際

#### ①生徒に関する情報を収集

I : 国語科における実態

実態把握の結果は、表1、2のとおりである。徳永ら(2019)

が示したスコア8の段階意義の関連性を図1、スコア12を図2のようにとらえた。表2の結果と段階意義の関連から発達的特徴について検討し、「読むこと」は、スコア12「相互的なやりとりの拡大」の力が身に付きつつあると判断できた。「話すこと」「聞くこと」は、十分な達成度ではなかった。徳永ら(2019)は、「相互的なやりとりの拡大」は、大人が注意を向けている対象に自らの注意を焦点づける「応答的な共同注意行動」から自分が注意を向けている対象に大人の注意を向けさせようとする「始発的な共同注意行動」へと拡大する、としている。そのため、「応答的な共同注意行動」が確かになりつつある段階だと判断した。「書くこと」は、スコア8「探索的操作」の前段階であるスコア6「物の単純な操作」は達成と判断でき、手指欠損が発達を妨げていることが考えられた。

以上のことより、「書くこと」以外の観点については、おおむねスコア8の段階意義を達成しており、スコア12に向けて力が高まっていることが示唆された。

## II：卒業までに目指す姿、身に付けてほしい力と教科の内容との関連の検討

入学時の保護者面談から、卒業までに目指す姿を「手や肘の動き、視線などで自分の意思を伝えることができる」「好きなものや人に向かって移動し、関わりを楽しむことができる」とした。より具体化した身に付けてほしい力を「自分の気持ちや要求を何らかの手段で伝える」「興味のある対象に自ら手を伸ばしたり働き掛けたりする」「お気に入りの物を介して、いろいろな遊び方に気付く」とした。国語科では、「他者の声や言葉を聞き、受け止める力」「物や人、その両方といった対象へ得意な手段で働き掛けたり、意思を表出したりする力」「興味のある物に気付き、より強く焦点づける力」「伝えたいことを思い浮かべたり、補助具の力を借りながら物を操作したりする力」と関連付けた。

## III：学びの履歴の確認

これまでの学習を通して、遊び歌を聞いて要求を発声で伝えたり、言葉での働き掛けに肘で応じたりすることや、教師が指さした紙芝居の登場人物を注視、追視したり、物の状態を表す言葉に気付いて教材に肘で触れ感触を味わったりすることができた。教師と一緒に手元を見ながら文字を書いたりすることもできた。

表1 学習指導要領との照合

(知・技)	
ア 言葉の特徴や使い方に関する事項	
ア-(ア) 身近な人の話し掛けに慣れ(○)、言葉が事物の内容を表していることを感じること(△)。	
ア-(イ) 言葉のもつ音やリズムに触れたり(×)、言葉が表す事物やイメージに触れたりすること(△)。	
イ 我が国の言語文化に関する事項	
イ-(ア) 昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむこと(○)。	
イ-(イ) 遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れる(×)。	
イ-(ウ)-ア いろいろな筆記具に触れ、書くことを知ること(×)。	
イ-(ウ)-イ 筆記具の持ち方や(×)、正しい姿勢で書くことを知ること(×)。	
イ-(エ) 読み聞かせに注目(○)、いろいろな絵本などに興味をもつこと(○)。	
(思・判・表)	
A 聞くこと・話すこと	
ア 教師の話や読み聞かせに応じ音声を模倣したり(×)、表情や身振り(○)、簡単な言葉などで表現したりすること(×)。	
イ 身近な人からの話し掛けに注目したり(○)、応じて答えたりすること(△)。	
ウ 伝えたいことを思い浮かべ(△)、身振りや音声などで表すこと(○)。	
B 書くこと	
ア 身近な人の間わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり(×)、選んだりすること(×)。	
イ 文字に興味をもち(×)、書こうすること(×)。	
C 読むこと	
ア 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き(○)、注目すること(○)。	
イ 絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしながら表現すること(△)。	
ウ 絵や矢印などの記号で表された意味に応じ、行動すること(×)。	
エ 絵本などを見て、次の場面を楽しみにしたり(△)、登場人物の動きなどを模倣したりすること(×)。	

表2 CLとの照合

観点		スコア	スコアの根拠となる行動 (スコアを判断した行動を段階・意義に照らして記述する)
国語	聞くこと (受け止め・対応)	8	○名前を呼ばると振り返ってこちらを見る(○) ⇒「苗字」さんや「名前」さんといったどちらの呼び掛けにも応答が見られる。 ○「ちょうどいい」の身振りで、物を差し出そうとする(△) ⇒手に固定した物を教師の手に向かって動かそうとするときがある。 ○「こっちだよ」と声をかけるとこちらを見る(○) ⇒2m程度距離から声をかけるとその方向へ視線を動かす。
	話すこと (表現・要求)	8	○視線や声。からだを動かしたりして、相手の注意をひく(○) ⇒頭筋や肘を前後左右に振ったり、身近な教師をじっと見つめて何か訴えようとしたりする。 ○顔をそむけたり、払いのけたりしていやがる(○) ⇒肘を動かして人や物を押しのけようとする。 ○手を伸ばして、「アー」と声を出して物を欲しがる(■) ○「ママ」または「ママン」などと言う(■) ○欲しいものを指さして要求する(△) ⇒指さしては嬉しいが、視線を向けることがある。
	読むこと (見ること)	12	○大人と一緒に絵本のページをめくって見る(○) ⇒教師から促されるときに本に触れて操作する。 ○大人が指さした方向を見る(△) ⇒「あっち見て」と声をかけてどこにある方向を指し示すと、その方向を見ることがある。 ○大人の視線を追って同じものを見る(△) ⇒視線が合った状態で教師が視線を動かすとその方向に視線が動くことがある。
	書くこと (操作)	6	○手の前のおもちゃに手を伸ばしつかむ(※) ○落とせるとガラガラ等を振る(○) ⇒補助具など使ってガラガラを持たせると、振って鳴らすことができる。 ○額にかけられたタオルなどを取る(○) ⇒手肘を動かしてタオルを取ることができる。

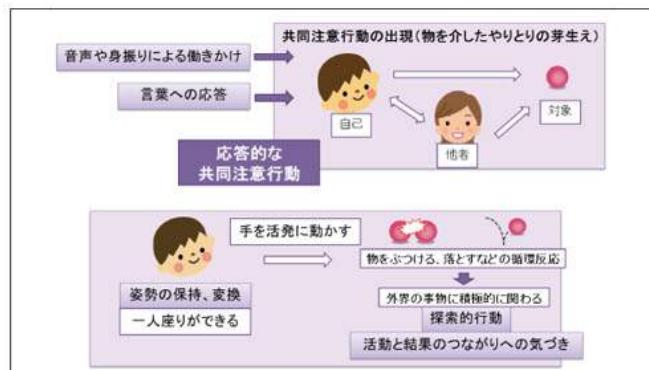


図1 スコア8段階意義の関連について



図2 スコア12段階意義に関連について(一部)

## ②年間における国語科の指導方針の設定

①-I、II、IIIの情報から国語科の指導方針として、全体的なスコア8の確実な定着と国語科小学部1段階における目標の達成と内容の習得を目指すこととした。特に、CLから見られた長所でもある「読むこと」の力を生かし、焦点付けた対象に自ら働き掛ける「話すこと」の力を高め、卒業後までに目指す姿へと近づく指導を行うこととした。「書くこと」は補助具等を活用し、「横の広がり」を目指すことが適當だと判断した。

## ③指導方針に則った単元目標の設定とその分析

年間指導計画から、小学部1段階「知識及び技能」「言葉の特徴や使い方」(ア)、「思考力・判断力・表現力等」A「聞くこと・話すこと」イの内容の習得を目指す単元を計画した。国語科小学部の各段階の目標を比較すると、1段階は「日常生活に必要な身近な言葉が分かり使う」「言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする」「言葉で表すことやそのよさを感じる」などの特徴が示されていた。また、国語科の見方・考え方も踏まえて、ア「言葉の特徴や使い方」(ア)の記載から目標を達成した姿を「視線や身体の動きなどの前言語的なものも含む言葉の働きを感じ、自ら相手に働き掛ける力や気持ちが高まった姿」と設定した。同様にA「聞くこと・話すこと」イの記載より、「教師から言葉で関わられたことに気付き、話し手をじっくり見たり、何らかの方法で表出したりする姿」と判断した。指導方針から、話し手の存在を強く意識させる手立てを講じることとした。「学びに向かう力、人間性等」の目標は、文部科学省(2020)「特別支援学校小学部・中学部学習評価参考資料」の記載を参照し、目標を達成した姿を「自分にできる何らかの表出を使って相手に伝えようと努力する姿」と判断した。

## ④本時の目標、評価規準、評価基準の設定

本時の目標は表5のとおりである。「知識及び技能」は、実態把握より達成であった部分は今単元では取り扱わず、未達成の部分を焦点化した。学習する言語事項は、「本」「野菜」「もう一回」を選定した。「本」は、対象生徒の関心の高さから言葉が事物を表すことを感じさせやすいと判断した。「野菜」は、既習である具体的な野菜名の上位語という系統性を重視した。「もう一回」は、やり取りの起点となる言葉だと考え選定した。「思考力・判断力・表現力等」は、指導方針を踏まえて達成している部分を単元の前半で取り扱うこととした。未達成の「応じて答える」は、例示を

参照し音声模倣や返事などの力は身に付いていないと判断し、「自分なりの」とした。「学びに向かう力、人間性等」は、文部科学省(2020)を参考に設定した。

表5 本時の目標

本時の目標	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
	教師の言葉が表している身近な具体物に気付く	教師の働きかけに応じて、自分なりの方法で答える	言葉を介して教師と自分なりの方法でやりとりしようとしたり、言葉を聞いて、それが表すものを考えようしたり自分なりの方法で表現しようとしたりする

表6 本時の評価規準・評価規準

評価の観点	①知識・技能 言葉の特徴や使い方		③主体的に学習に取り組む態度 もう一回の言葉を介して教師と自分なりの方法でやりとりをしようとしたり、「本」「野菜」の言葉を聞き、そのものを考えようしたり、自分なりの方法で表現しようとしたりしている。 教師の「もう一回？」の仮想の言葉に肘の動きや発声などさまざまな方法で応じようとしていたり、「本」「野菜」の言葉を表すものに注目し続けて学習しようとしたりしていた。
	評価規準	評価基準	
大変満足(A)	「本」や「野菜」の言葉を聞き、具体物に視線を向けたり、声を出したたりしていた。	教師の言葉を手がかりに視線で題材を選んだり、「もう一回？」の促しを聞き、肘の動きや発声で応じたりすることができた。	もう一回の言葉を介して教師と自分なりの方法でやりとりをしようとしたり、「本」「野菜」の言葉を聞き、そのものを考えようしたり、自分なりの方法で表現しようとしたりしている。 教師の「もう一回？」の仮想の言葉に肘の動きや発声などさまざまな方法で応じようとしていたり、「本」「野菜」の言葉を表すものに注目し続けて学習しようとしたりしていた。
概ね満足(B)	教師の指しや擬音など手を手がかりに視線で題材を見たり、声を出したりした。	教師の言葉と指しを手がかりに視線で題材を見たり、「もう一回？」の促しを聞き、肘の動きや発声、視線で応じたりすることができた。	教師の「もう一回？」の仮想の言葉に肘の動きや発声、視線などで応じようとしていたり、「本」「野菜」の言葉を表すものに視線に向けて学習しようとしていた。
努力を要する(C)	目の前に表示された具体物の感触や擬音などを手がかりに本」「野菜」などの言葉を聞き、画面や具体物を見たり、声を出したりした。	目の前に表示された具体物の感触や擬音などを手がかりに視線で題材を選んだり、「もう一回？」の促しを聞き、教師をじっと見ることで応じたりすることができた。	教師の「もう一回？」の仮想の言葉に視線で応じようとして、「本」「野菜」などの言葉に注目し、視線や表情を変えて学習しようとしていた。

表7 スコアごとの評価規準表

	聞くこと・話すこと(イ:身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えたたりしている)
12	<相互的なやりとりの拡大> 「ちょうどいいなどの簡単な指示に応じられる
8	<物事を介したやりとりの芽生え> 教師の言葉掛けと具体物を手がかりに状況にあったやりとりができる
6	<やりとりや行動の理解と予測> 教師との定型化したやりとりを聞いて次の展開を期待した表情や素振りを見せる
4	<他者への注意と反応> 身近な教師の働きかけに対して、視線を合わせたり、微笑み返したりする
2	<外界の探索と注意の焦点化> 声や音のする方に視線を向ける
1	<外界の刺激や活動への遭遇> 声、音、揺れなどの刺激に対して表情を変える

評価規準・基準は表6のとおりである。「思考・判断・表現」は、本校研究において、国語科小学部1段階の「思考力・判断力・表現力等」の内容のまとめとSスケールの段階意義を照合して作成した「スコアごとの評価規準表」(表7)を活用し、設定した。達成状況を判断するため、評価基準を表6のように設定した。

## ⑤本時の学習計画の設定(表8)

表8 本単元の流れ

内容	指導目標	時間数(全11時間)	I	II	III
			○教師の働き掛けを受けて、読みたい物語を選択する	○読み聞かせを聞く	○内容的理解(登場する人や物)
○読み聞かせを聞く	知・技主	2時間			
○内容的理解(登場する人や物)					
○キーワードや教師の働き掛けを受けて、読みたい物語を選択する	知・技思・判・表	4時間	○選んだ物語の読み聞かせを聞く	○選んだ題材の沿った活動を行う	○選んだ題材の沿った活動を行う
○キーワードを手掛けたりして物語を選択する		(本時:1時間目)			
III					
○キーワードを手掛けたりして物語を選択する	主	5時間	○選んだ題材の沿った活動を行う	○選んだ題材の沿った活動を行う	○選んだ題材の沿った活動を行う

## ⑥授業実践・評価

最初に絵本が入った二つの箱を提示し、教師の言葉と具体物を手掛けたりに選択させた。選んだ絵本の読み聞かせを行いながら具体物や特徴に感じさせ、言葉への気付

きを促した。読み終わった後に「もう一回？」と尋ねて応答を待った。実際の授業では、教師の「本だよ」や「野菜だよ」といった言葉や擬音語、指さしでの働き掛けにより、絵本や具体物を凝視していた。教師の「本？」の言葉と指さしに箱を見つめて読みたい方を選択したり、「もう一回？」の促しにうなずきや視線で応じたりすることが5割程度できた。促しの言葉にうなずきや視線等で応じることはできたものの、視線や指の小さな動きが多く、様々な方法を使って伝えようという姿勢は見られなかった。学習の様子から評価基準に照らし合わせ、全てB評価とした。

## ⑦改善の方向性の検討

教師が言葉掛けと指さしを同時に行ったため、言葉への反応だったのか、教師の諸動作への反応だったのか、適切に判断できたとは言えなかった。また、より明確な表出を引き出す手立てが不足していた。そのため、言葉への注目度を高める、対象生徒の表出がどの刺激から生じたものか判断する、表出したい気持ちを引き出すことを改善の観点とし、以下の改善を行った。

- ・言葉が表す具体物の特徴をじっくり感じる時間が多く取る。
- ・掛ける言葉を精選して表出を観察し、言葉掛けへの表出がない際に手立てを追加する。
- ・生徒が言葉を受け止めて表出できるよう、言葉を掛けた後に十分に間を取る。
- ・視線に加えて発声や肘の動きなどが見られたときには、すぐにフィードバックして行動を強化する。
- ・姿勢や体の向きを整えて教師や具体物に注目しやすい環境を作る。

## ⑧同単元内での授業実践・評価

前時と比べて提示された具体物に肘で積極的に触れたり、「本」や「野菜」などの言葉に気付き、具体物を注視する時間が増えたりした。視線を教師と物とに行き来させる、肘を細かく動かす表出が現れ、教師の「もう一回？」を期待していた。そのときに「もう一回？」と尋ねると、勢いよく肘で応じることができた。どのように表出するか考えるような表情を見せていた。

## 5 考察

結果から、以下の有効性が示唆された。

- ・狙う目標が焦点化され、どのような表出を引き出していくのかが分かり、授業が組み立てやすい。

- ・微細で不明瞭な表出であっても評価が明確になりやすく、改善の方向性が定めやすい。
- ・自身の指導について説明責任を果たせる。

その背景には、この手続きを踏むことで、国として定めている学習指導要領の目標及び内容という大きな枠組みと発達と教科の物差しである「Sスケール」とを適切に組み合わせることができ、確かな法的根拠と、どのような姿を引き出すことが求められているのか、多角的な視点で指導者が方向性を定められたことにあると考える。その際には教科の「見方・考え方」への理解が不可欠であり、より深い教科への知見を得ることができたことで指導の精度が高まったのではないかと考える。このように、子どもの行動の変容を引き出すだけでなく、教師の専門性の向上を図ることができた。

実践を通して感じた課題は以下のとおりである。

- ・日々の授業作りにおいては負担が大きい。
- ・大きな学習集団では適切に運用しにくい。

## 6 おわりに

この実践により、重度・重複障害児の教科指導について、大きな経験を積むことができた。今後は評価を次単元計画や次年度年間指導計画の編成に生かせるよう、指導の在り方について検討していく。そして、カリキュラム・マネジメントを行う一主体として、より良い教育の提供に寄与できる教師でありたい。

### 『引用・参考文献』

- ・文部科学省(2018) 特別支援学校学習指導要領解説各教科等編(小学部・中学部)
- ・徳永豊 編著(2021) 障害の重い子どもの目標設定ガイド 第2版-授業における「Sスケール」の活用 慶應義塾大学出版会
- ・徳永豊 田中信利(2019) 障害の重い子どものための発達理解ガイド-教科指導のための「段階意義の系統図」の活用 慶應義塾大学出版会
- ・日本肢体不自由教育研究会(2019) 肢体不自由教育 第239号 日本肢体不自由児協会 p26,p27
- ・文部科学省(2019) 小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校における児童生徒の学習評価及び指導要録の改善等について(通知)
- ・文部科学省(2020) 特別支援学校小学部・中学部学習評価参考資料

# 人と人とがつながる力・関わる力を高める教育活動の創造

## ～1人1台端末の活用と体験活動の融合～

長崎県佐世保市立大野小学校 校長 松田 美穂

### 1 はじめに

佐世保市中北部に位置する大野小学校は、今年で創立148年を迎える歴史の古い学校である。多くの名作を残された野口雨情先生が書かれた校歌にもある“熱・愛・誠のシンボル”は、今も校訓として、脈々と大野っ子たちの心の中に受け継がれている。児童数は、ここ数年700名前後で推移しており、市内小学校の中では大規模校にあたる。本校では大規模校の利点を生かしながら、学校教育目標に掲げている“学び合い、高め合い、心豊かでたくましく生きる子どもの育成”的め、全職員が一丸となって子どもたち一人一人のよさが發揮できる教育活動を進めている。

“地域とともにある学校づくり”も大野小学校特色の一つであり、様々なスクールボランティアによるふれあい活動も本校の特色となっている。

### 2 主題設定の理由

“つながりが失われている。”ある日、地域ボランティアの方から言わされた言葉である。この言葉は、単に地域と学校のつながりだけを意味しているのではなく、子どもたち同士のつながり、親と子のつながり、教師と親のつながり等、従来から見られてきた様々なつながりの弱りを感じての言葉ではないのか。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、学校現場にさまざまな変革をもたらしている。特に対面活動の制限という点では、これまで私たちが大切にしてきた多くの体験学習、対話的活動が制限されており、現在もその状況が続いている。また、多くの行事が制限される中、本校がこれまで地域とともに活動してきた協働活動も制限を余儀なくされている。時を同じくして打ち出された「令和の日本型学校教育」の構築を目指してでは、誰一人取り残されない教育を実現するため、1人1台端末の活用が求められている。

危惧される“つながりの喪失”と求められる“1人1台端末の活用”を手立てとして、コロナ禍だからこそできる教育活動が創造できないだろうか。それにより、子どもたちに他の人と積極的に関わる力をつけることができないかという思いから、本研究主題を設定した。

### 3 研究仮説と研究方法

#### (1) 研究仮説

本研究では、地域との協働活動を積極的に展開することで、児童の関わる力を高めることに着目し、次の研究仮説を立てる。

##### 【研究仮説】

1人1台端末の推進と地域とのつながりを意識した教育活動を創造し、効果的に位置づけていけば、児童はさまざまな価値をもつ人と関わる力を高めることができるであろう。

#### (2) つながりを意識した教育活動

これまでにあった学習・体験活動と1人1台端末の活用を手立てとして、より効果的なつながりを生む教育活動とするこをを目指した。

つながりを意識した教育活動として今年度は3つの取組を行った。

##### 【学力向上を図る取組】

1人1台端末を活用した新しい学びの創造  
→学習内容と自分とのつながり

##### 【豊かな心を育てる取組】

読み語りやふれあい活動、本物にふれる活動  
→文化や芸術・自然や崇高なものとのつながり

##### 【地域と協働した取組】

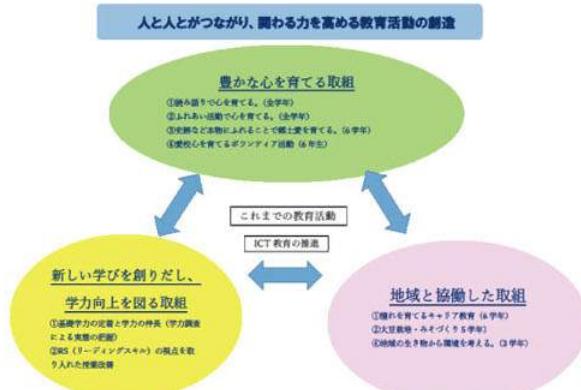
大豆栽培による味噌づくり・歴史・自然にふれる  
→地域の良さ・人とのつながり

#### (3) めざす関わる力とは…

本市においては、毎年、市内の全児童に対して、i-check（総合質問紙調査：東京書籍）を実施し、クラスの状況や一人一人の自己肯定感や学級適応感などを調査している。その結果を分析したところ、本校においては、関りを示す指標となる対話や話し合いなどの発信力、関り合いによって得られるであろう学級への所属感や学級の絆を感じている児童が少ないことが分かった。そこで、本研究の結果、関わる力として、対話や話し合い等の発信力、関わろうとする力の原動力となる所属感や学級絆の深まりによって、関わる力の高まりをはかることとした。

## 4 実践内容

新型コロナウイルス感染症拡大により、様々な制約がある中で、関わる力を高めるために、これまで取り組んできた教育活動と今求められている1人1台端末活用を手立てとして、児童の関わる力を高めることとした。



### (1)【学力向上を図る取組】

本市では、GIGAスクール構想の具現化として、「スマートスクールSASEBO構想」を打ち立て、1人1台端末の活用による学びの充実に努めている。1人1台端末を活用することで、時と場を飛び越え、つながりを生む学習活動ができる。それを可能とするため土台となる環境整備が必要である。

本校では、1人1台端末活用を活用し、学びを深めるため、まず、校内に情報化推進委員会を立ち上げ、端末活用の大まかなタイムテーブルを作成し、活用の方法について全職員で共通理解を図った。

令和3年度	授業での活用(日常的に活用できるようにする。苦悶の時間に活用する。eタイプクリを活用する。協働学習ツールとしての活用。ログインやルールの理解)・家庭学習での活用
令和4年度	授業での活用(eタイプクリの活用。協働学習ツールとしての活用。発信は発信などのツールとしての活用)・家庭学習での活用
令和5年度	授業での活用(発信ツールとしての活用。遠くの町との交流などの実現。家庭学習での活用)

この委員会では、家庭での端末活用を具体的に進めること、集会活動などを校内で配信できるようにすることを共通理解し、夏をめどに具体的に運用できることを目指して取り組むこととした。

家庭での持ち帰り学習を進めるために、新たに推進委員会を立ち上げ、進めたことで、全体で共通理解を図り進めることができた。さらに長期的な目標と見通しを示したこと、それぞれの担当が、何が必要かを考えることができ、効率的に運用を進めることができた。情報化推進委員会の設置と同時に、職員の端末活用について研修も行った。“まず、使ってみる”を合言葉として、具体



的に活用することにより職員自身が活用の良さを実感できるようにした。

本校では、約3ヶ月で1人1台端末の活用を具体化し、2年生以上の学年については、持ち帰っての家庭学習、オンラインによる集会活動ができるように環境を整備することができた。さらに、児童の調べ活動や共同制作のツールとして端末を活用することもできた。本校には、病弱等の理由で登校できない児童がいる。その子たちにも端末を貸与し、担任との連絡ツールとして活用することができた。このように端末を活用し、様々な学びができるように環境を整えることで、つながりを生かした学びを実現する土台ができた。

### (2)【豊かな心を育てる取組】

人と人とのつながりを実感させるには、つながりを実感させる場を数多く設定する必要がある。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大により、これまでのような直接対面による活動は難しい。そこで、本校では、先に挙げた1人1台端末を活用することで、これまでの教育活動を持続させるように取組を進めた。

#### ①本物にふれる活動

佐世保市にある本校において、子どもたちがさまざまな文化活動を体験する機会はそれほど多くはない。コロナ禍ではあるが、本物に触れる機会をできるだけ大切にしたい。この思いから、本校では、第3次補正予算事業 子供のための文化芸術鑑賞・体験機会支援事業を活用し、能楽体験学習を行った。



今回は6学年のみが会場で体験し、その他の学年には、その様子をリモートで配信する形で実施した。児童にとっては、自分たちが普段活動している場所での公演ということもあり、より身近なものとしてとらえることができたと考える。

3学年を対象に“性に関する学習会”を実施した。“いのち”そして“からだ”的大切さにあらためて深く考えることができるよう講師の方に講話をしていただいた。その際に、保護者の方にはオンラインで参加を呼びかけることで、親と子の共通話題ができ、親子のつながりを深めることができたと。

## ②きらりの会による読み語り活動

本校には、読み語りボランティア“きらりの会”がある。これまで、1学年を対象として、お話会をはじめ、各教室に入っての読み語り活動をしていただいている。新型コロナ感染症の拡大状況を考慮した上で、対象となる人数を制限するなど工夫して実施をしていただいた。



お話会では、フルートの演奏があったり、紙芝居やお話ゲームなどがあったり、楽しい企画を考えいただき、子どもたちの言葉に対する関心も十分に高まった。また、従来行ってきた読み語りの他に、絵本の読み語りをリモートで行い、全校に配信し、読み語りを楽しむ取組も行った。

## ③学習ボランティア“フレンズ”

本校にはたくさんの学習ボランティアの方に協力いただいている。1学年を中心に学習支援を行っていただき、平仮名や基礎的な計算について、励ましてもらっている。どの子どもも安心して学習ができるようになったのはもちろん、多くの方との交流によって、たくさん的人に支えてもらっているという実感をもつことができた。



## (3)【地域と協働した取組】

### ①味噌づくり活動

5年生は、自分たちの身近にある食材である味噌に着目し、大豆を育て、それを加工して味噌づくりを行った。地域の農業組合の方の協力により、大豆の栽培活動を行ったことにより、食材の大切さ、栽培活動の苦労や工夫、そして収穫の喜びを感じることができた。直接的な体験はもちろん、調べ学習や伝える場面で1人1台端末を活用し学習を進めることができた。



## ②長崎市の平和学習

4年生は、長崎市を訪れ、平和について学ぶ機会をもつた。5年生と同様、直接出向いて調べ学習をする前に端末を効果的に使い調べる活動を行った。直接体験する場面では、各グループで平和学習ガイドの方に話を聞くことで、平和への理解が深まった。さらに、発表する場面でも端末を使い調べたことをまとめた活動を行った。



## ③学校開放デー

学校開放デーの取組は、本校の特色の一つである。毎年、地域の方に多くの講座を開いてもらい、交流活動をしている。今回は、新型コロナ感染症対策として、各講座を動画で配信し、子どもたちが自分の端末で見られるようにした。

### 学校開放デー 講座一覧

◎Let's enjoy ピアニカ	◎大正琴
◎えいごであそぼう	◎茶道教室
◎えがおたいそう	◎木工教室
◎かまぼこいたに絵をかこう	
◎からだによいおやつ	
◎くじゅうくしまのいきもの	
◎こままわし教室	

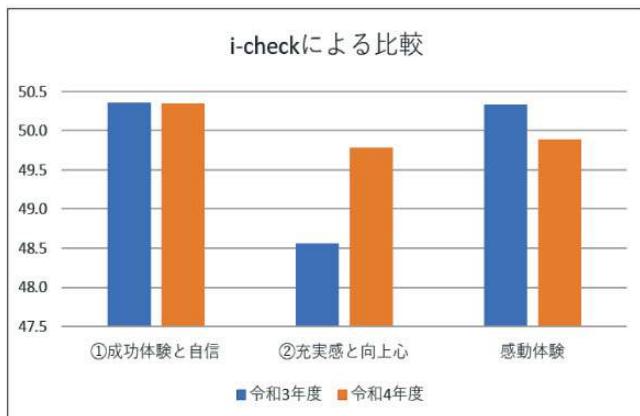


それぞれの講座開設を地域に呼びかけ、学校に招いて動画撮影を行った。それを編集し、配信することで、子どもたちがいつでも講座を見ることができるようになった。過去2年間、新型コロナ感染症のため実施できていなかった学校開放デーの取組だったが、形を変えることで地域との新たなつながりもできた。児童の関心も高く、動画視聴のアクセス数は2800件に及んだ。

## 5 成果と課題

今年度も5月に、i-check(総合質問紙調査:東京書籍)実施し、クラスの状況や一人一人の自己肯定感や学級適応感などを調査した。その結果を分析してみる。

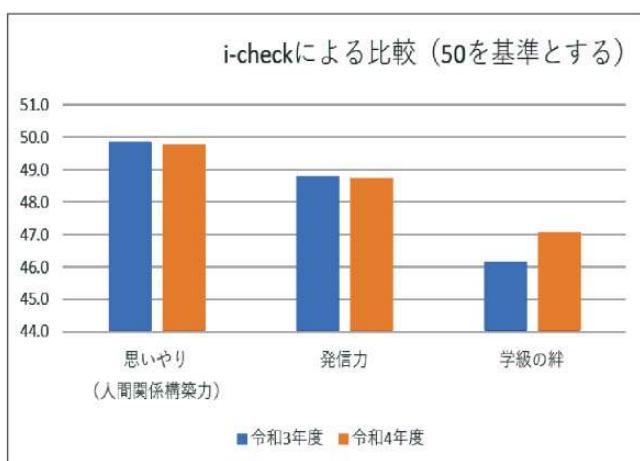
まず、自己認識に関わる質問項目について、考えていく。つながりに関わる指標として取り上げたのは、自己認識の中の“成功体験と自信”“充実感と向上心”“感動体験”的3つである。下に示すのがその結果の比較である。



まず、つながりを意識した教育活動を展開した結果、児童が抱くであろう成功体験と自信については、令和3年度、令和4年度とも、偏差値50を上回る回答をえることができた。さらに、つながりを生む教育活動から得られるであろう充実感や向上心については、令和3年度と比べ、令和4年度は向上していることが分かる。これらのことから、つながりを大切にした教育活動を仕組むことで、児童の他の人の関わる力の源である自信・向上心を高めることができたと考える。

次に、人と人との関わる力はどうだろうか。

次に示すのは、関りの指標としてとらえている、人間関係構築力、発信力、学級の絆に関する項目について、同じくi-checkを用いて質問した結果を比較したものである。



令和3年度と比較して、他の人の関係構築力を示す質問には、令和3年度は49.9、令和4年度は49.8とほとんど変化は見られなかった。新型コロナ感染症の拡大により、児童同士の対話活動が大きく制限されている状況を考えると、同程度の数値が得られたことは、成果であると考える。

次に、人との関りを示す指標としてとらえている発信力についても、令和3年度は48.8、令和4年度は48.7と大きな変化はなかった。しかし、学年毎に経年変化を見ると、地域協働活動を取り入れた学年では、46.9が48.4となり、肯定的な意見が増えている。このことから、協働的な学習を取り入れたことで、児童の発信力が高まったと考えられる。

さらに、関りの指標として考えている学級の絆に関する項目では、令和3年度は46.1に対して令和4年度は47.1と向上している。この項目は、自分が温かい集団の中にいるのかを測る項目である。つながりを意識した教育活動を位置づけたことで、自分のクラスの良いところを知り、周りの級友や先生など自分を取り巻く人々との関係や交流を整え、関わり合う力が高まったのではないかと考える。

## 6まとめ

大野小学校には豊富な人材がいる。そして、多くのボランティアの方や地域の方に教育活動を支えていただいている。3年目となる新型コロナ感染症の流行により、十分にできなかった連携を見直し、1人1台端末の力をかりながら新しい形でつながりを意識した教育活動を創ることができた。そのことは、子どもたちの豊かな心、地域を愛する心を育てるにつながったばかりでなく、地域とともに教育活動を推進するという学校の姿を示すことにもつながった。多くの人とかかわることで、児童は思いやりの気持ちをもつとともに、地域や学校への愛着を深めることができたと考える。

知識と知識がつながった時、人ははじめて理解したと実感できる。知識と知識がつながり、これまでにない新しい知識が創造されるように、こらからもつながりをうむ教育活動を創造し、子どもたちの関わる力を高めていきたい。

## クイズに答えて生活安全用品を当てよう。のお礼

前回の「弘済会報」で募集いたしました教弘保険加入の現職者向けのクイズに**421名**の方からのご応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。

抽選で**220名**の方に加湿器と保冷・保温タンブラーをセットで**1月から**送らせていただきます。おめでとうございます。

ちなみに、答えは「58回」でした。応募と同時に皆さんのが声も数多く寄せていただきました。一例を紹介させていただきます。

弘済会報も充実していて隅々まで見るのが楽しいです!

中学校

いつも、その時々に自分に必要な保険やお得な情報などを教えてもらえるので、ありがとうございます!!

小学校

いつもクイズを楽しみにしています♪乾燥に困っていたので、今回の景品はとてもありがとうございます。

中学校

いつも楽しみに読ませて頂いています。特に表紙の写真に元気をもらっています。

図書館職員

定期的に実施されている絵本の贈呈事業ありがとうございます活用させていただいています。

幼稚園

弘済会の助成や支援のお陰で、学校現場にもちょっとした潤いと安心感が流れているように感じています。いつもありがとうございます。

高等学校

怪我をした時は助かりました。また、子どもの大学入学時に無利子の貸与型奨学金を申請し受理できて助かりました。

小学校

外貨建個人年金?でお世話になっています。最近の急激な円安が、これにどんな影響があるのか知りたいです。

中学校

教職員に寄り添って丁寧な対応をしていただいていることや、教育活動等にいろいろ助成していただき、ありがたいことだなあと感じています。

特別支援学校

弘済会保険に入っているだけで、どんな取り組みがされているのかは知らないことが多いなと感じました。会報をよく読んでみて初めて、子どもたちのためにという思いで取り組みがなされたことを知りました。

小学校

高校生への奨学金事業、素敵ですね。感謝の声を読むたびに、みんな頑張って夢に向かっていることが分かります。私たちの教え子たちが、安心して学ぶことのできる体制づくりに、関わっていることが嬉しいです。今後も、続けて欲しいです。

小学校



# へき地学校教育支援事業助成金を贈呈しました。

今年度から新たにへき地学校教育支援事業がはじまりました。今年度は、五島市を中心に以下の21の小中学校に助成金を贈呈しました。

五島市立 … ●福江小学校

●富江小学校

●久賀小中学校

●福江中学校

●三井楽中学校

●緑丘小学校

●盈進小学校

●玉之浦小中学校

●奥浦中学校

●岐宿中学校

●本山小学校

●三井楽小学校

●嵯峨島小中学校

●崎山中学校

●富江中学校

●大浜小学校

●岐宿小学校

●奈留小中学校

●翁頭中学校

新上五島町立 … ●今里小学校

対馬市立 … ●乙宮小学校

下の写真は、今年度で閉校する対馬市立乙宮小学校へのへき地学校教育支援事業助成金の贈呈の様子です。



## ● お知らせ ●

次の指定宿泊施設が営業終了予定です。

・大阪第一ホテル（大阪市）※2023年3月30日の宿泊で営業終了

次の指定宿泊施設が閉館となりました。

・コンフォートホテル長崎（長崎市）

・Active Resorts 福岡八幡（北九州市）





## 日教弘70周年記念の特別支援学校教育支援活動を行いました。

県内の特別支援学校に20万円を限度に教育図書や教材の贈呈を行いました。  
長崎県教育委員会に目録を贈呈させていただきました。

支援事業の贈呈を行ったのは、下記の県内28の特別支援学校（分校・分教室を含む）です。

長崎大学教育学部 附属特別支援学校	盲学校	ろう学校	ろう学校 佐世保分教室
佐世保特別支援学校	佐世保特別支援学校 北松分校 小中学部	佐世保特別支援学校 北松分校 高等部	佐世保特別支援学校 高等部 上五島分教室
島原特別支援学校 小中学部	島原特別支援学校 高等部	島原特別支援学校 南串山分教室	希望が丘 高等特別支援学校
虹の原特別支援学校	虹の原特別支援学校 壱岐分校 小中学部	虹の原特別支援学校 壱岐分校 高等部	虹の原特別支援学校 対馬分教室
鶴南特別支援学校	鶴南特別支援学校 高等部 西彼杵分教室	鶴南特別支援学校 時津分校	鶴南特別支援学校 五島分校 小中学部
鶴南特別支援学校 五島分校 高等部	川棚特別支援学校	長崎特別支援学校	諫早特別支援学校
諫早東特別支援学校	大村特別支援学校	大村特別支援学校 西大村分教室	桜が丘特別支援学校



長崎県教育庁 特別支援教育課への目録贈呈



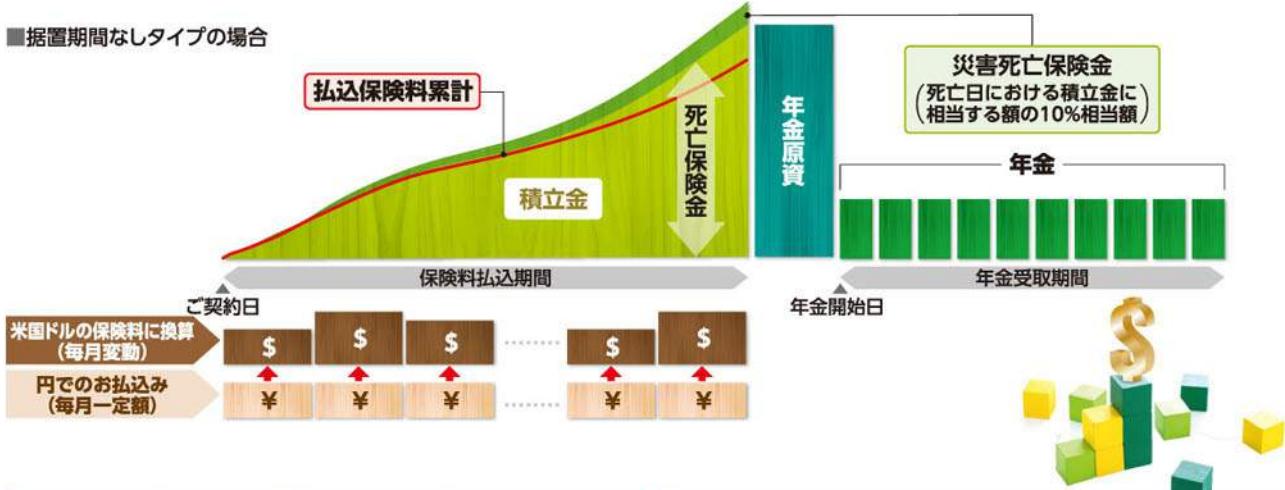
希望が丘高等特別支援学校への贈呈



虹の原特別支援学校壱岐分校 高等部への贈呈

## 米国ドルで時間をかけて作る“自分年金”を考えてみませんか?

■据置期間なしタイプの場合



### 毎月の保険料のお払込みは「円」で一定です。

- 1 ●円建保険料はお払込みの都度米国ドルに換算するため、米国ドル建保険料は毎月変動します。

### 「米国ドル」での積立金が着実に増加します。

- 2 ※米国ドル建保険料は毎月変動するため、年金原資(年金開始日前日末の積立金額)は年金開始まで確定しません。

### 3 ライフプランや為替相場の動向にあわせて「自分年金」を作ることができます。

- 4 健康状態に関する告知や医師による診査は必要ありません。  
(職業告知のみ)

### 個人年金保険料控除により所得税・住民税が軽減されます。

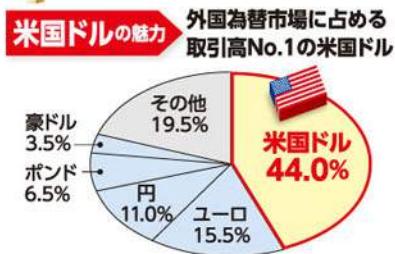
- 5 ●個人年金保険料税制適格特約を付加することにより、個人年金保険料控除の適用が受けられます。

※契約内容によってはお取扱いできない場合があります。詳しくは「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。



## 信頼される国際通貨【米国ドル】

米国ドルは世界の基軸通貨としての存在感があり、経済力のある国の通貨です。



出典:国際決済銀行資料(Triennial Central Bank Survey Report on global foreign exchange market turnover in 2016)をもとに当社で作成

### 米国の魅力

### 名目GDPが世界一の米国

米国	204,941億米国ドル
中国	136,082億米国ドル
日本	49,709億米国ドル
ドイツ	39,968億米国ドル
英国	28,252億米国ドル

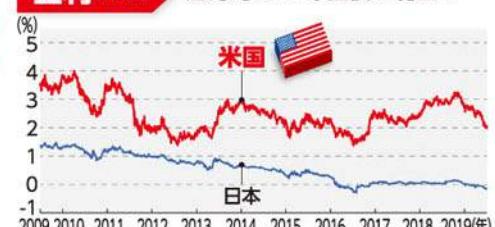
(2018年)

出典:World Bank, World Development Indicators, 1 July 2019より

※GDP(国内総生産)とは国内の経済活動全体を通じて、一定期間内にどの程度の経済的な付加価値が生まれ出されたかを示すものです。

### 金利の魅力

### 魅力的な10年国債の利回り



出典:Reutersの情報に基づき当社で作成

※このグラフは過去の数値を示したもので、将来を示唆するものではありません。

### 個人年金保険料控除について

### 個人年金保険料控除で税金の負担が軽減されます。

- 新教弘米国ドル建個人年金保険の保険料を年間24万円お払込みいただいた場合(他の生命保険契約は無しとします)

#### ●所得税4万円、住民税2万8千円の生命保険料控除を受けた場合

個人年金保険料控除とは、お払込みいただいた保険料に応じて、一定の金額がご契約者(保険料負担者)のその年の所得から差し引かれ、所得税や住民税の負担が軽減される制度です。個人年金保険料税制適格特約を付加することにより、所得税法に定める個人年金保険料控除の適用が受けられます。

#### ① 所得からの控除額

◆所得税:4万円 ◆住民税:2万8千円

それぞれ控除額の上限です。

#### ② 軽減される税額(目安)

年収や家族構成等に応じて税額が軽減されます。

#### 家族構成

#### 年収

#### 合計軽減税額 (所得税+住民税)

#### 家族構成

#### 年収

#### 合計軽減税額 (所得税+住民税)

単身世帯の場合は	400万円	4,800円
	600万円	6,900円
	800万円	11,000円
	1,000万円	11,000円

夫婦のみの場合は	400万円	4,800円
	600万円	6,900円
	800万円	11,000円
	1,000万円	11,000円

夫婦と子ども2人(大学生と高校生)の場合は	400万円	4,800円
	600万円	6,900円
	800万円	11,000円
	1,000万円	11,000円

※夫婦はいずれか1人が年収を得ているケース。 出典:生命保険文化センター「知っておきたい生命保険と税金の知識」(2020年2月)

※ご契約の際はジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタントを通じて「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

●記載の内容は2022年4月1日現在のものであり、今後変更されることがあります。

共済事業(提携保険事業)提携会社  
ジブラルタ生命保険株式会社

本社/〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10

教職員のお客様

0120-37-9419 (通話料無料)

教職員のみなさま専用の保険

2022年8月～2023年7月加入のご案内

(団体総合生活保険)  
団体割引・損害率による割引あわせて約  
**41**  
%  
割引※天災危険補償部分の保険料は、  
団体割引のみ適用となります。

# 教弘まなびや スーパーPLAN

教職員賠償責任保険 + 団体総合生活保険(まなびや)

教育業務中だけでなく、日常生活中の  
さまざまなトラブルから教職員の皆さまをトータルでお守りします。

教職員業務の  
遂行に起因した  
損害賠償請求に！

教職員賠償責任保険

- 1 教職員個人の**争訟費用(弁護士費用等)**および**損害賠償金**を補償！
- 2 **初期対応費用**も補償！  
(身体障害を被った被害者への見舞金等)
- 3 **初年度 加入日より前に行った行為**に起因する請求も補償！  
※詳細はパンフレットP.8をご参照ください
- 4 **教職員でなくなった後になされた請求についても5年間**補償！  
※詳細はパンフレットP.8をご参照ください



教職員個人が  
訴えられることも…

授業中に生徒がケガ、  
先生個人に損害賠償請求。

損害賠償金 お見舞金

生徒を注意したら人格権の侵害と  
訴訟を起こされる。

争訟費用  
損害賠償金

団体総合生活保険(まなびや)

- 1 ご本人のケガを入院・通院1日目から補償します。  
※天災(地震もしくは噴火またはこれらによる津波)によるケガについても補償します。
- 2 学校行事中等のケガは**倍額補償**！  
(特定学校行事中・宿泊旅行中・通勤途上等)
- 3 生徒の**見舞い費用**も補償！  
(生徒がケガにより死亡または15日以上継続して  
入院した場合の入院見舞金、弔慰金等)
- 4 携行品損害・救援者費用等も補償！  
ご本人およびご家族の日常生活中の**賠償事故**を補償！  
(他人から預かった物等を損壊した場合の賠償事故も補償)
- 5 新型コロナウイルス<sup>(注)</sup>やO157等の**特定感染症**も補償！  
※談交渉サービス付帯(国内のみ)



示談交渉サービス付帯(国内のみ)

自転車で他人にケガをさせる。

損害賠償金



自転車条例にも対応！

(注)2022年2月現在、新型  
コロナウイルス感染症  
(COVID-19)は感染症  
の予防及び感染症の患者  
に対する医療に関する  
法律第6条第7項第  
3号に規定されています  
ので、補償対象となります。

ホームページから資料請求いただいた方へもれなく粗品をプレゼントしています

自動更新

2022年8月1日始期  
2022年8月1日午後4時  
～2023年8月1日午後4時  
(1年間)

中途加入  
の  
補償期間加入依頼日の属する月の  
翌月1日午前0時～2023年8月1日午後4時

募集期間

2022年6月1日(水)～2023年6月20日(火)



# ★中途加入受付中です。ご加入の連絡お待ちしております。

訴訟に関する

## ワンポイントアドバイス

近年、多様な学校事故の増加やいじめ等の生徒指導に対する保護者からのクレームの増加などを背景にして、保護者等から学校に対してだけでなく、教職員個人が訴えられるケースが増加しています。

「国家賠償法第1条」が適用される公立学校においても、教職員個人が訴えられた場合、応訴のための弁護士費用や訴訟費用は教職員個人が負担することになります。

また、教職員個人に重大な過失がある場合は、地方自治体(学校設置者)から求償される可能性もあります。

こうした不測の事態が発生した場合、保険会社から適切なアドバイスがうけられ、教職員個人が負担する応訴費用や賠償金を補償する「教弘まなびやスーパーPLAN」は教職員のみなさまの精神的な備えになると確信しています。

### 教弘まなびやスーパーPLAN保険金額(支払限度額)・保険料例 (年齢に関わらず保険料は一律です。)

※職種級別Aの保険料です

教職員賠償責任保険	賠償責任	教職員業務中	タイプ名			MA スーパーPLAN	MB スーパーPLAN	MC スーパーPLAN			
			他人の身体の障害、他人の財物の損壊、人格権侵害等に起因する賠償責任、争訟費用等								
			初期対応費用								
訴訟対応費用			1請求・保険期間中／1億円			1事故／100万円					
死亡・後遺障害			※特定の学校行事中・宿泊旅行中・通勤途上中の事故については()内の保険金額となります。			100万円 (200万円)	650万円 (1,300万円)	1,100万円 (2,200万円)			
重度後遺障害			100万円			1,100万円	650万円	1,100万円			
入院日額			3,200円 (6,400円)			6,400円 (12,800円)	9,600円 (19,200円)	9,600円 (19,200円)			
通院日額			※特定感染症危険補償特約付帯*			1,800円 (3,600円)	3,600円 (7,200円)	5,400円 (10,800円)			
生徒見舞費用(1事故1生徒につき)			生徒が死亡(傷害)：3万円限度 生徒が15日以上絶続入院(傷害)：1万円限度								
日常生活			他人の身体の障害、他人の財物の損壊に起因する賠償責任、争訟費用等			国内／無制限、国外／1億円					
携行品損害(免責金額1事故3千円)			20万円			30万円	50万円	50万円			
救援者費用等			500万円								

\*特定感染症による後遺障害・入院・通院を補償し、太字の保険金額を適用いたします。(死亡保険金・重度後遺障害保険金・手術保険金はお支払いしません。)

●手術保険金のお支払い額は、入院保険金日額の10倍(入院中の手術)または5倍(入院中以外の手術)となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象外の手術があります。

●特定学校行事中・宿泊旅行中・通勤途上の事故については、死亡・後遺障害保険金、入院保険金、手術保険金、通院保険金は、倍額補償(例えばMAタイプ通常3,200円の入院保険金日額が、6,400円)となります。

●保険期間中に教職員でなくなった場合、教職員賠償責任保険および団体総合生活保険(まなびや)における「特定学校行事中傷害の倍額支払」「生徒見舞費用」に係る補償は不要となりますので取扱代理店までお問い合わせください。

月払の場合	初回	タイプ名			MA スーパーPLAN	MB スーパーPLAN	MC スーパーPLAN
		保険料	年払(2括の場合)	中途加入			
8月1日加入	6,940円	8,090円	9,150円				
9月1日加入	6,440円	7,590円	8,650円				
10月1日加入	5,940円	7,090円	8,150円				
11月1日加入	5,440円	6,590円	7,650円				
12月1日加入	4,940円	6,090円	7,150円				
1月1日加入	4,440円	5,590円	6,650円				
2月1日加入	3,940円	5,090円	6,150円				
3月1日加入	3,440円	4,590円	5,650円				
4月1日加入	2,940円	4,090円	5,150円				
5月1日加入	2,440円	3,590円	4,650円				
6月1日加入	1,940円	3,090円	4,150円				
7月1日加入	1,440円	2,590円	3,650円				
2回目以降	940円	2,090円	3,150円				
8月1日加入	16,180円	28,710円	40,310円				
9月1日加入	14,810円	26,280円	36,910円				
10月1日加入	13,450円	23,860円	33,500円				
11月1日加入	12,150円	21,570円	30,320円				
12月1日加入	10,760円	19,100円	26,840円				
1月1日加入	9,450円	16,760円	23,540円				
2月1日加入	8,080円	14,340円	20,110円				
3月1日加入	6,730円	11,950円	16,780円				
4月1日加入	5,420円	9,600円	13,480円				
5月1日加入	4,040円	7,180円	10,070円				
6月1日加入	2,690円	4,750円	6,670円				
7月1日加入	1,350円	2,420円	3,420円				

### 加入者資格

公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

- 1. 公立学校の教職員
- 2. 国立学校および私立学校の教職員
- 3. 教育委員会の職員
- 4. 教職員団体の役員及び職員
- 5. 日教弘および株式会社日本教育公務員弘済会の本部および各県の職員
- 6. 1.~5.の退職者

### 被保険者になれる方の範囲

公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

- 1. 公立学校の教職員
- 2. 国立学校および私立学校の教職員

[ご注意] 教育委員会・教育事務所の職員の方は、被保険者になれます。

※「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等

このご案内は、「教職員賠償責任保険」「団体総合生活保険(まなびや)」の概要について説明したものです。**保険の内容は、パンフレットをご覧ください。**

詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受け保険会社 東京海上日動火災保険株におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

各種保険のお申し込み・お問い合わせ・資料請求先は

**代理店 株式会社 長崎教弘 Tel 095(822)2313**

〒850-0052 長崎市筑後町2番1号

引受け保険会社: 東京海上日動火災保険株式会社

長崎支店 長崎支社 Tel 095-823-7156

2022年3月作成 募集文書番号21-T05610

長崎県公立学校の教職員・退職者の皆様へ

# 団体扱自動車保険のご案内



東京海上日動

団体扱一時払は、一般契約一時払に比べて

# 約27.3%割安!



東京海 ジョー

上記割引率は団体扱割引23.5%(\*1)と団体扱一時  
払の割引5.0%(\*2)を乗じて算出してあります。

\*1 団体扱割引23.5%は、2023年3月1日から2024年2月29日までの保険開始日の契約に適用されます。  
割引率は、毎年の団体の損害率等により見直しされます。

\*2 団体扱一時払は、一般契約一時払に比べて5%割安となります。

特長  
1

現在契約の自動車保険(東京海上日動・他社損保会社等)  
「ノンフリート等級」も継承できます。一部共済を除く

特長  
2

同居のご親族のお車もご契約いただけます。

契約者は、(※)長崎県教職員および退職者に限りますが記名被保険者(ご契約のお車を主に使用される方)および車両所有者は、契約者の配偶者、契約者もしくはその配偶者の同居の親族、契約者もしくはその配偶者の別居の扶養親族とすることもできます。保険契約者が団体の構成員でなくなった場合や残高不足等により2ヶ月連続で集金ができなかつた場合等により、団体扱契約が失効した場合は残りの保険料を一括してお支払い頂くことになります。(注)団体の構成員でなくなった場合には取扱代理店までご連絡ください。

(※)契約者は、[長崎県公立学校教職員]または[長崎県公立学校教職員退職者]に限ります。詳しくは取扱代理店までお問い合わせ下さい。

特長  
3

ご家族で2台以上お持ちの場合は、  
『団体扱ミニフリート』がおすすめです！

上記割引に更に3% (2台の場合) 割引適用されますので、約29.5%割安となります。

『団体扱ミニフリート』は、同じご契約者様が、保険始期日・保険期間・払込方法・取扱代理店を同一として2台以上まとめてご契約いただき、「ノンフリート多数割引」を適用した団体扱契約方式です。記名被保険者(ご契約のお車を主に使用される方)は、ご契約者・ご契約者の配偶者・ご契約者またはその配偶者の同居の親族、のいずれかに限ります。

【ご注意】①現在この契約を団体扱ミニフリートにまとめる際に、現在のご契約を解約していただく場合があります。また、解約遅延保険料の計算が、現在のご契約が他の保険会社等の場合はケースによって「短期率計算」および「月割計算」、東京海上日動の場合は「月割計算」となることや、ノンフリート等級の進行時期の遅延等、お客様に不利益になることがあります。②別居の扶養親族が記名被保険者となるお車は、「団体扱」の対象ですが、「団体扱ミニフリート」の対象外となります。※一部の特約の保険料には割引が適用されません。3~5台でご契約いただくと4%の割引、6台以上でご契約いただくと6%の割引が適用となります。

## ドライブエージェント パーソナル(DAP)

「ドライブエージェント パーソナル(DAP)特約」をご契約いただいたお客様に対して東京海上日動がドライブレコーダー端末を貸し、お客様に安心・安全をお届けするサービス「ドライブエージェント パーソナル」をご提供します。

「安心・安全」をお届けする3つのサービス

「いざ」という時も  
1. 高度な事故対応サービス

- 自動で事故連絡を行い、端末で通話が可能
- 事故映像を自動的に記録・送信

△こんな方にオススメ!

- ・事故発生直後の対応が不安なお客様
- ・運転頻度が高かったり、走行距離が長く、「いざ」という時の事故にしっかり備えたいお客様

日常の運転中も  
2. 事故防止支援サービス

- お客様の運転状況をもとに、リアルタイムに注意喚起

△こんな方にオススメ!

- ・過去に事故を経験されたり、ご高齢で、運転に不安のあるお客様

ご契約の更新時も  
3. 安全運転診断サービス

- お客様の運転特性をもとに専用のレポートを作成

△こんな方にオススメ!

- ・免許を取り立てで、ご自身の運転を確認したいお客様
- ・ご家族の運転が心配なお客様



<外側>

<内側>

サービスの概要について  
動画でもご案内しています



※2カメラ一体型は  
2021年4月以降始  
期契約の場合にご  
契約いただけます。

トータルアシスト自動車保険(総合自動車保険)・TAP(一般自動車保険)で、ご契約のお車が二輪自動車または原動機付自転車以外の場合にご契約いただけます。

# お見積りの流れ

他社からの  
切替も簡単

お見積りは下記の手順でFAXください



**095-823-0220**

(長崎教弘行)

**STEP1**

下記「お見積り依頼書」  
をご記入ください。



**STEP2**

「自動車保険証券(表面と裏面両方)」  
又は、中断証明書および自動車検査証の  
コピーをご用意ください。

**STEP3**

Step1と Step2の  
書類をFAXにて  
ご送信ください。



**STEP4**

後日、下記取扱  
代理店からお見積りについて  
ご連絡いたします。

**メリット1**

**ご家族のお車も**

団体扱割引適用OK♪

前頁の特長その②をご覧下さい。

**メリット2**

**退職後も**

団体扱割引適用OK♪

※は必ずご記入ください。

## 自動車保険 お見積り依頼書

フリガナ 氏名	※		※ご希望連絡先：自宅・学校・携帯 ( ) -		
学校名	※		現契約の 満期月	※	令和 年 月
<input checked="" type="checkbox"/> をおつけ下さい。	希望連絡時間帯	<input type="checkbox"/> 午前中 <input type="checkbox"/> お昼休み(12:00~13:00) <input type="checkbox"/> 午後 <input type="checkbox"/> 夕方			
同居のご家族のお車の保有情報を お寄せください。 (今回のアンケートに記載のお車を含め)		1台	2台以上→	団体扱ミニフリートを ご検討ください。	
自動車保険証券の添付はご確認いただきましたか？				はい <input type="checkbox"/>	

・弊社および東京海上グループ各社の保険・金融商品等の各種商品・サービスの提供・案内を行うために、本アンケートならびにご提出いただいた保険証券または中断証明書・自動車検査証のコピーに記載されたお客様の個人情報(住所・氏名・生年月日)を利用させていただくことがあります。東京海上グループ各社の範囲ならびに弊社および東京海上グループ各社における個人情報の取り扱いについては、東京海上日動社のホームページ([www.tokiomarine-nichido.co.jp](http://www.tokiomarine-nichido.co.jp))をご覧ください。

取扱代理店(提携代理店)：

事務幹事代理店：株式会社長崎教弘 ※ご契約のお手続き等は取扱代理店(提携代理店)よりご連絡申し上げます。

このチラシは団体扱自動車保険の概要についてご紹介したもので、適用できる割引や特約等には一定の条件がある場合があります。ご契約にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読み下さい。また、詳しくは「ご契約のしおり(約款)」をご用意しておりますので、必要に応じて、代理店にご請求下さい。ご不明な点等がある場合には、代理店までお問い合わせ下さい。

引受保険会社 **東京海上日動火災保険株式会社**

《お問い合わせ先》株式会社長崎教弘

長崎市筑後町2-1 長崎県教育文化会館206

TEL:095-822-2313 FAX:095-823-0220

担当課：

22-T04055 2023年1月作成

# ご退職予定の教職員のみなさまへ

現在ご加入いただいている教弘保険は、  
子どもたち、教職員のために  
※  
契約者配当金が使用されている特殊な生命保険です。  
ご退職後も、ぜひご継続ください。

## 福祉事業 自分のために・・・

### 地区総会開催

懐かしい同僚、先輩方とお食事をしながら交流を深めることができます。

### 人間ドック補助

10,000円を限度に補助  
(脳ドックを含む)

### 宿泊施設利用補助

1泊3,000円の利用補助券発行

### 研修補助

国内研修 10,000円  
海外研修 20,000円補助

### 古希祝い

5,000円相当の  
カタログギフト贈呈

### 記念品贈呈

毎年12月に記念品を贈呈  
新教弘保険K型に移行された方へ記念品贈呈

## 教育振興事業 子どもたちのために・・・

生命保険をご継続いただくことで、たくさんの子どもたちの笑顔を守ることが出来ます。



### 教育研究助成事業

### 奨学事業

給付型・貸与型の実施

### 教育文化事業

## 共済事業（提携保険事業） 自分と大切な人のために・・・

退職後の生命保険の払い方変更、退職後に発生する税金などのご相談は、  
ジブラルタ生命の担当へお気軽にご相談ください。 **教職員専用ダイヤル 0120-37-9419**

※公益財団法人日本教育公務員弘済会の教育振興事業及び福祉事業は教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に貢献しています。